

東條寒臺 とらいたけ 儒者。寛政七年六月七日江戶生れ、明治十一年九月  
 二十八日歿（一七五十一—一八七六）。講信耕、守子臧、通稱義藏、幸藏、文左  
 衛門、源右衛門、東條耕。別號春海堂、掃葉山房、無得六齋、無得齋  
 等。龜田鵬齋、大田錦城等と學ぶ。一時正峯氏の養子となると、ゆち  
 離縁復姓。嘉永二年筆禍に遭ひ越後高田藩に預りとなり藩の子弟を教  
 授。維新後龜戸神社祠官、教部省出仕など。晩年失明。戯作者花菱文  
 京の實弟、教育家下田敬子の祖の祖父に當る。

著書 聖世紹胤録全一冊（信升筆記・名別註）同校、明治二年晩春  
 出版・夏四月序跋・秋八月題字・掃葉山房藏版、青松軒等。